

可能な限り伐採木の除根をせず地表面を保護

改変範囲には侵食防止養生マットを施工し、地表の侵食を抑制し土砂の流出を防ぐ。

改変範囲からの表流水は水路を経て沈砂池へ導き土砂を落としてから溪流へ排出。

土砂流出防止柵

湿地保全エリア

侵食防止養生マット

湿地エリア



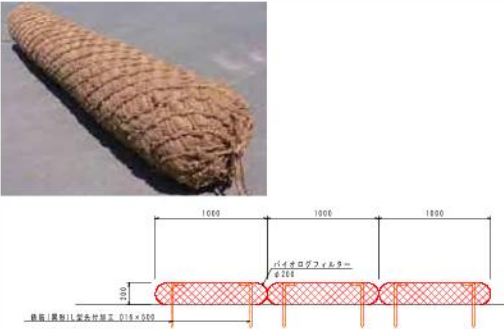
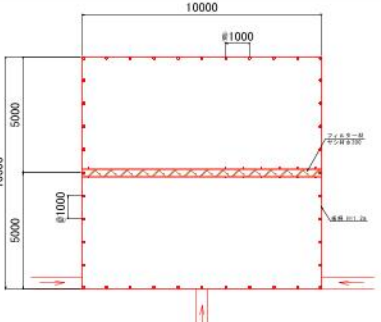
伐採改変範囲

排水路

沈砂池

排水路

湿地の環境保全措置施設

	施設	特徴
浸食防止養生マット		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土壌の浸食防止機能、乾燥からの防護機能、凍上崩壊防止機能により、施工直後から長期にわたる法面保護が可能。</li> <li>・ 外来植物による急速緑化を必要としないため、在来植物を主体とした緑化が可能。</li> </ul>
排水路		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 治山事業等で多く用いられる、角形U字溝</li> <li>・ 軽量で施工が容易であり、粗度が高く流速を軽減することができる。</li> </ul>
土砂流出防止柵		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 濁水のろ過機能を有するバイオログフィルターを用いた土砂流出防止柵を、湿地保全エリア周辺に配置。</li> <li>・ 沢筋などからの濁水の湿地エリアへの進入を防ぐとともに、流入水の水流を緩やかにする。</li> </ul>
沈砂池		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 排水路の流末には10m角の沈砂池を設置。</li> <li>・ 沈砂池容量の検討は、改変エリアを裸地として、300m<sup>3</sup>/haの流出土砂が発生するものとして計画(月に1度浚渫)。</li> </ul>